

# 凍結鑄造



## 加圧式凍結プロセスによる精密砂型鑄造法

平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金採択

■ 鑄造業界の3KをK0！！環境にも優しい鑄造技術です。

凍結鑄造とは??

砂に水を3%程度含ませて凍結庫で急速凍結することで砂型を作成し、アルミニウムの鑄造を行う新たな鑄造工法です。  
砂型に使用した砂は、ほぼ100%再利用が可能なため、環境にも優しい技術です。

- 製品の軽量化
- 環境への配慮
- コスト削減
- 薄肉・複雑形状に最適

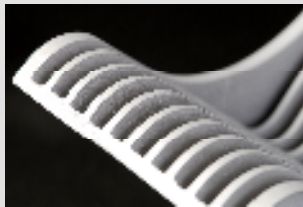
従来の自硬性の精密鑄造法では成しえなかった課題解決の手段として、砂の再利用と低コストで複雑かつ薄肉形状の鑄造品製造を可能とする凍結鑄造法を用いて、複雑、軽量、高品質な鑄物を製作します。

砂型の自然崩壊



砂型は常温に戻ることで、自然に崩壊するので、これまでのパシ作業がなくなります。

薄肉・複雑形状に最適



マイナス40度で凍結させた砂型にアルミニウムを注入する際に出来る沸騰膜の影響で、湯周り性が劇的に向上。薄肉・複雑形状でも細部の鑄造も可能に。

劇的なコスト削減



砂の再利用が可能で、廃棄料の削減にも繋がり、コスト構造が劇的に改善します。

<http://www.jmc-rp.co.jp>